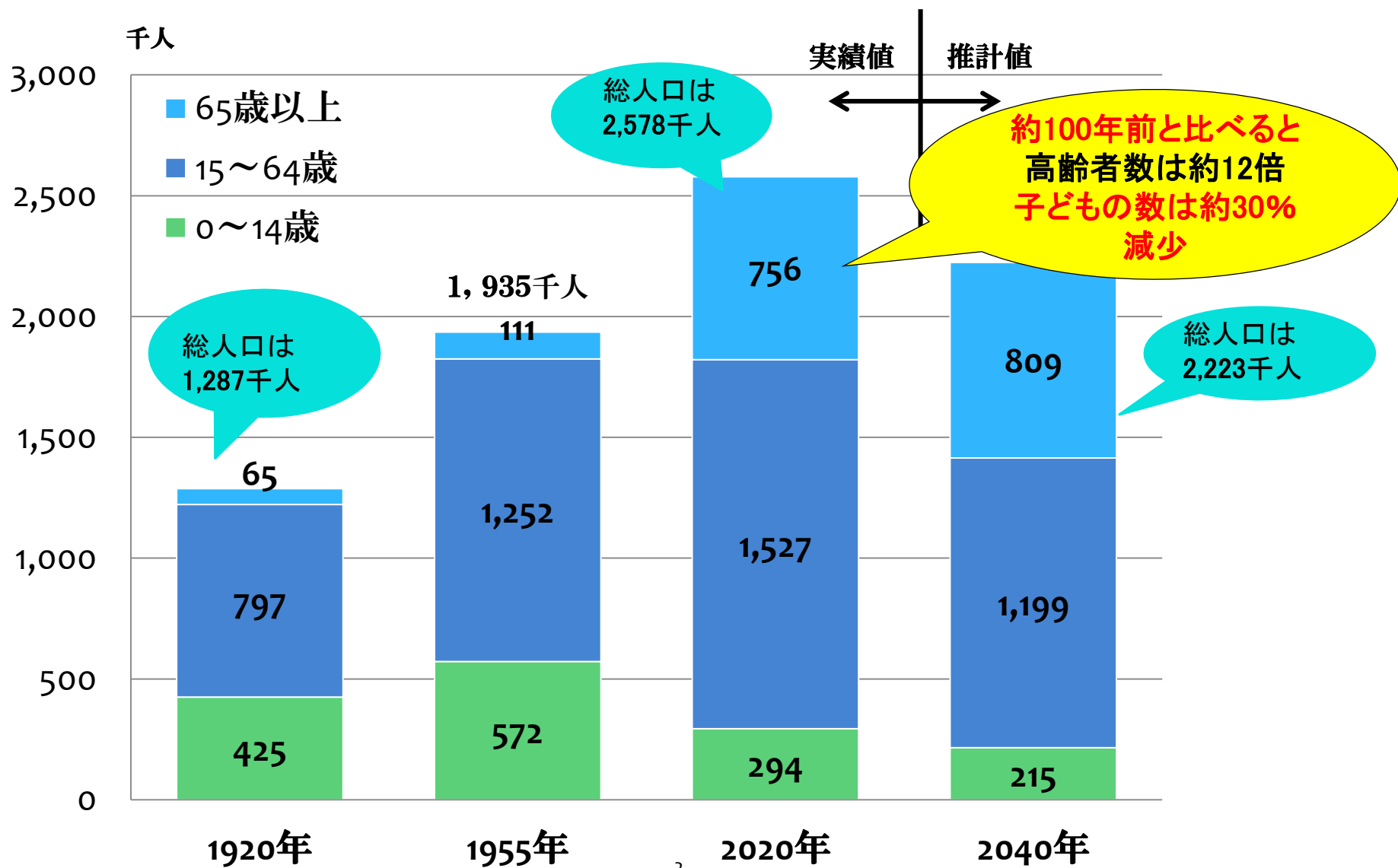


京都府の母子保健 子育て支援の取組について



京都府健康福祉部こども・子育て総合支援室

京都府の人口推移



近年の現状認識

① 少子化

② 核家族化

「自らの出産で、初めて赤ちゃんを抱く親が7割」

③ 地域のつながりの希薄化

「4人に1人は、子育ての悩みを相談できる人がいない」

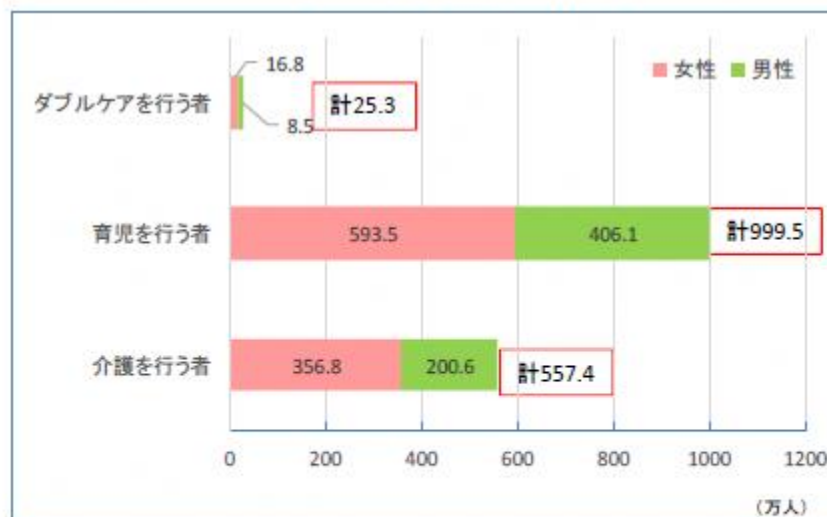
▼新しい課題「ダブルケア」

晩婚化、晩産化を背景に、子育てと介護の、いわゆるダブルケアを行う方が全国的に増加、その負担も大きい。

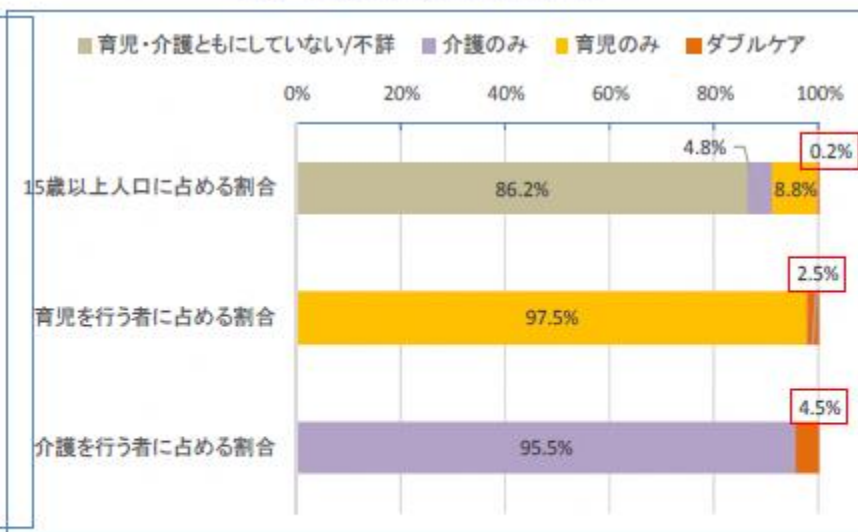
1 公的統計によるダブルケア人口の推計

- 就業構造基本調査により推計されるダブルケアを行う者の人口は、約25万人。
(女性約17万人, 男性約8万人)。
- 15歳以上に占めるダブルケアを行う者の割合は約0.2%, 育児を行う者に占める割合は約2.5%, 介護を行う者に占める割合は約4.5%。

＜ダブルケアの推計人口＞



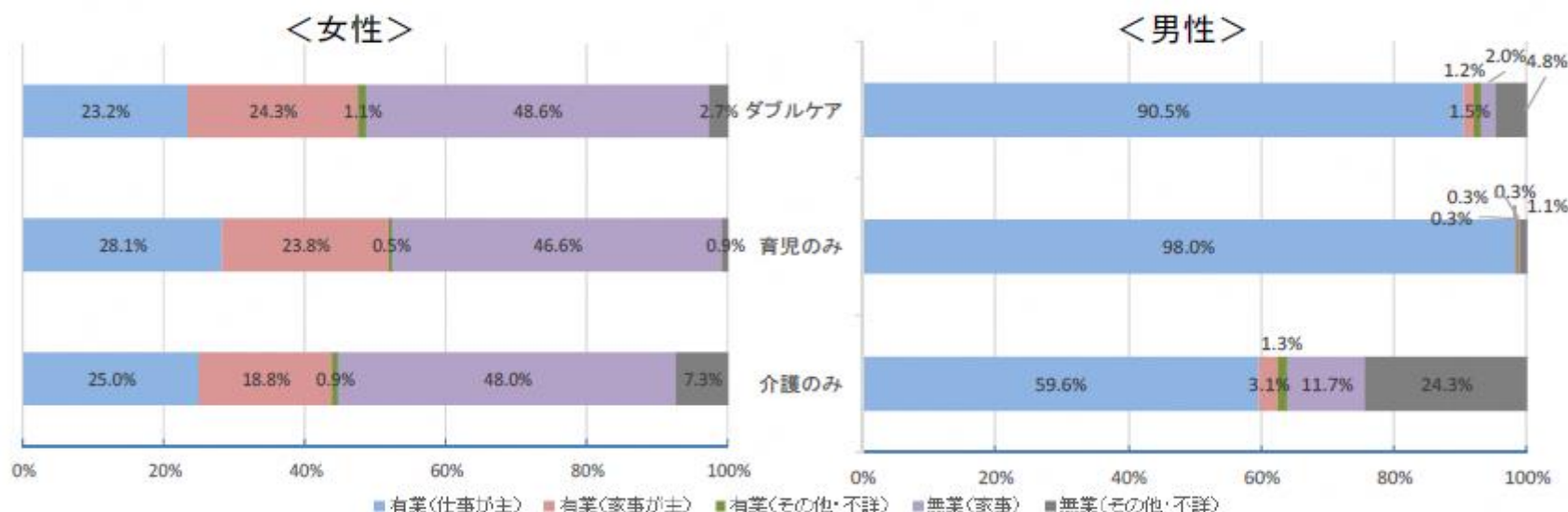
＜ダブルケアの割合＞



備考) 1. 総務省「就業構造基本調査」平成24年より内閣府にて特別集計。
2. 「ふだん育児をしている」「ふだん介護をしている」の両方を選択した者を「ダブルケアを行う者」として集計。

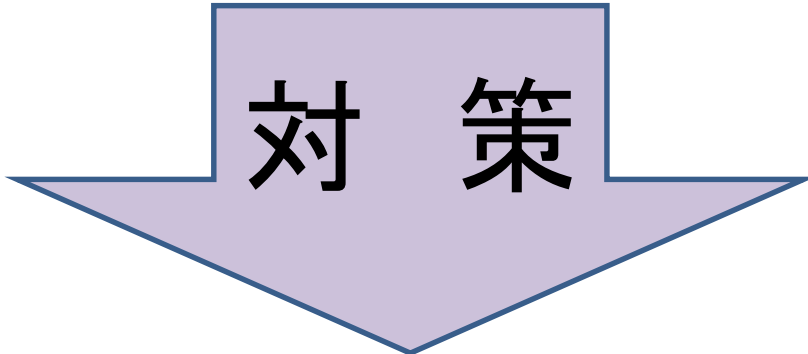
○ダブルケアを行う者の就業状況

- ダブルケアを行う女性の半数は有業者であり、うち「仕事が主」である者が約半数となっている（育児のみを行う女性とほぼ同じ傾向）。
- ダブルケアを行う男性の9割が「仕事が主」である有業者となっている。（育児のみを行う男性は98%が「仕事が主」である有業者）。



備考) 1. 総務省「就業構造基本調査」平成24年より特別集計。
 2. 「ふだん育児をしている」「ふだん介護をしている」の両方を選択した者を「ダブルケアを行う者」として集計。

妊産婦さんが、ストレスや育児不安を抱えやすくなっている



対 策

地域で、妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援が必要

かつての相談・支援窓口

- 市町村保健センター
 - 両親学級、新生児訪問、乳幼児健診等
 - 市町村子育て支援担当課
 - 子育てひろば、ファミサポ、保育所等
 - 保健所
 - 慢性疾患等医療を必要とする子の支援、発達障害等
 - 産婦人科・小児科等医療機関
 - 児童相談所
- などの関係機関がそれぞれに相談・支援対応

【地域で安心して子育てできる環境づくり】

		結婚～妊娠	出産	子育て		学童期	
				乳児期	幼児期		
母子保健	小中高校生への啓発(府)	母子手帳(市町村)	産婦健診 (一部市町村)	4・10か月・1歳6月・3歳児健診(市町村)		学校検診(市町村)	
		妊婦健診(市町村)		予防接種(市町村)			
		妊婦(両親)学級(市町村)	1ヶ月児健診(自費)	乳児訪問(市町村)	健康教室(市町村)		
		妊婦訪問(市町村)	産後ケア事業 (一部市町村)				
		妊娠不妊相談(府)		カウンセリング(府)			
保育教育	預入れ 在家庭	産前・産後サポート事業 (市町村)		保育所・幼稚園(市町村・民間)		小中学校(市町村)	
				延長保育・病児保育(市町村)			放課後クラブ(市町村)
				未入園児一時保育(市町村)			
育児子育て支援	赤ちゃんふれあい体験(市町村)		児童館、子育てひろば(市町村・NPO)				
			育児支援ヘルパー、ファミリーサポート(市町村・NPO)				
経済支援		不妊治療助成(府・市町村)	第3子以降保育料無償化(市町村)				
		出産一時金(健保)	児童手当(市町村)				
		子育て支援医療給付(市町村)					
医療		周産期・小児医療(医療機関)				8	

子育て世代包括支援センター (H29年4月～R6年3月)

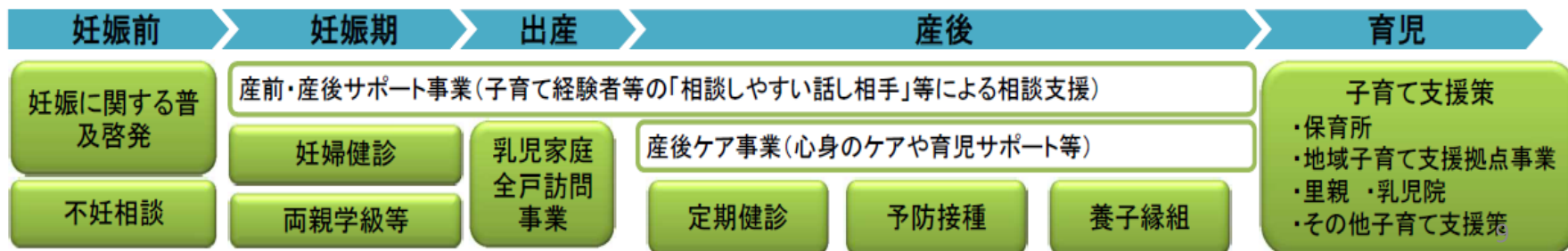
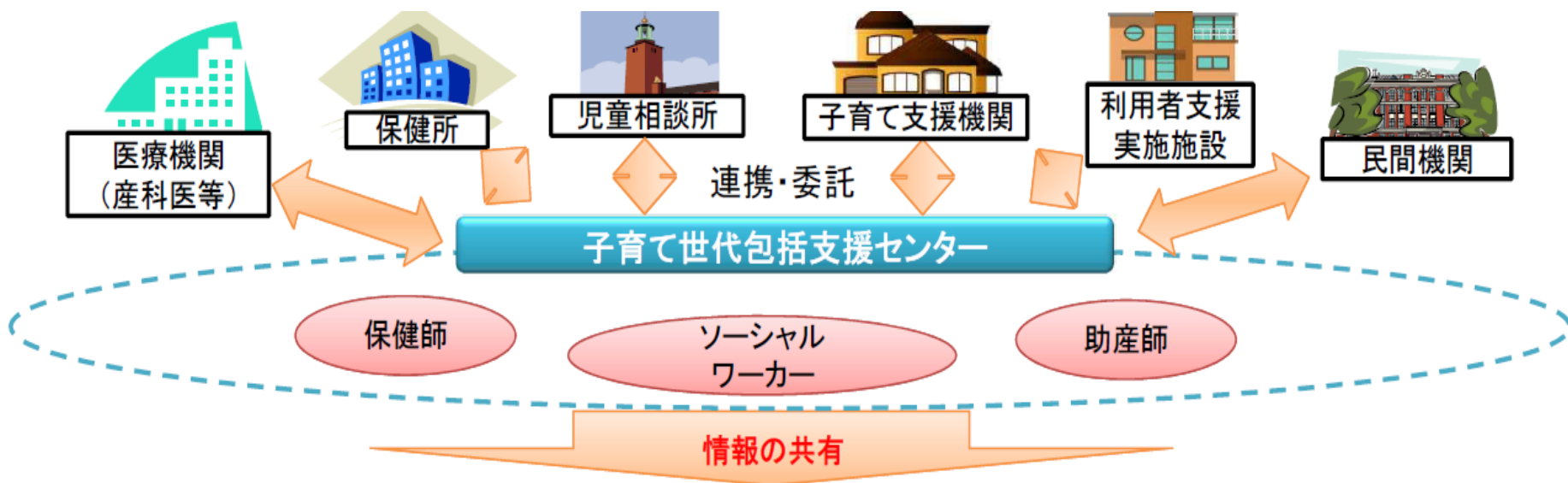
子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠期から子育て期にわたる総合的相談や支援をワンストップで行うとともに、全ての妊産婦の状況を継続的に把握し、要支援者には支援プランを作成



地域の実情に応じて、産前・産後サポート事業、産後ケア事業等を実施

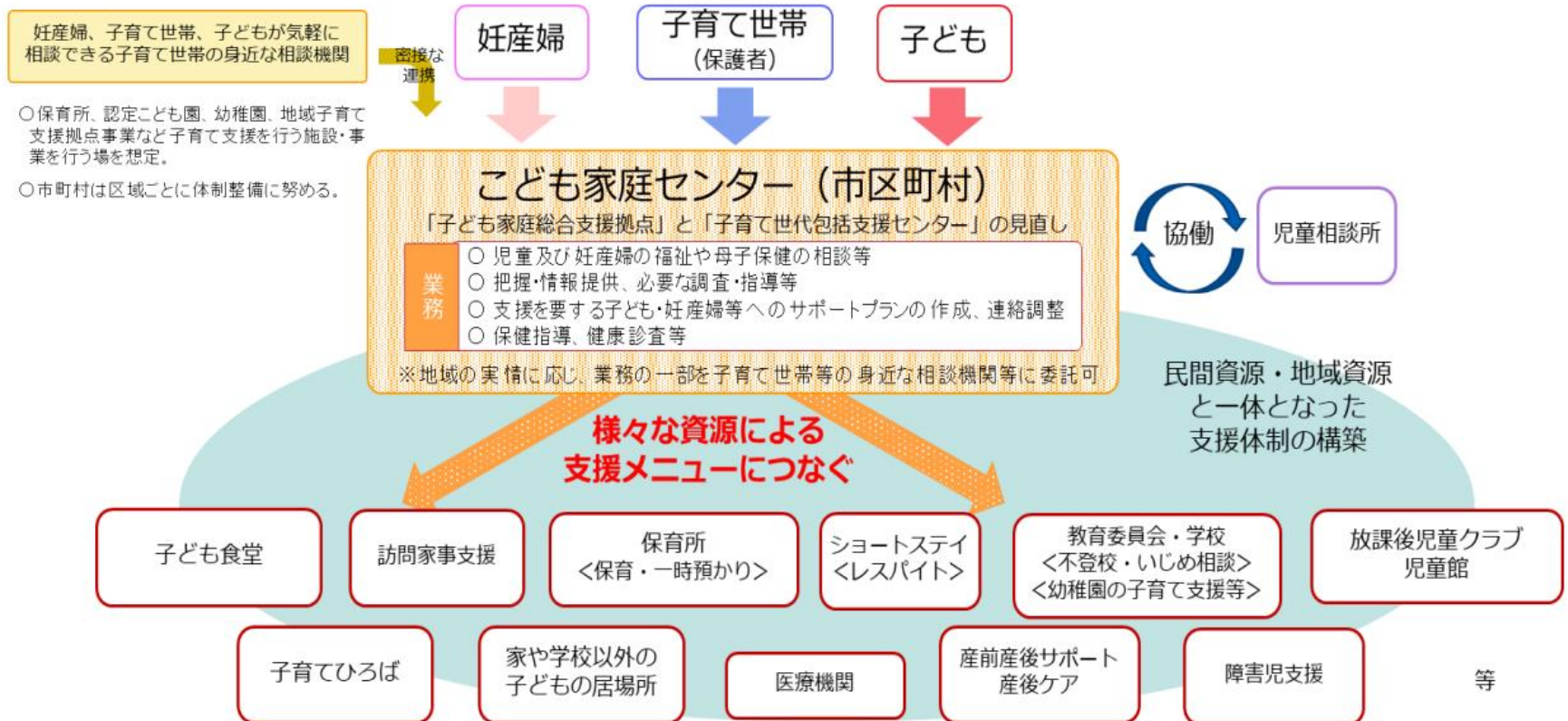


妊産婦等を支える
地域の包括支援体制の構築



こども家庭センター(R6年4月～)

- ・ 子育て家庭総合支援拠点と子育て世代包括支援センターの「連携」からより一歩前へ。
- ・ こども家庭センターとして、地域の関係主体とつながりながら、サポートプランの作成や
勧奨・措置を使いながら子育て家庭をマネジメント。



府内の母子保健担当課(令和6年4月現在)

市町村名	担当課	市町村名	担当課
京都市	保健福祉センター子どもはぐくみ室	南丹市	こども家庭課
福知山市	子ども政策室	木津川市	こども未来課
舞鶴市	こども家庭しあわせ課	大山崎町	健康課
綾部市	こども支援課	久御山町	子育て支援課
宇治市	保健推進課	井手町	保健センター
宮津市	健康・介護課	宇治田原町	子育て支援課
亀岡市	こども家庭課	笠置町	保健福祉課
城陽市	健康推進課	和束町	福祉課
向日市	健康推進課	精華町	健康推進課
長岡京市	健康づくり推進課	南山城村	保健医療課
八幡市	家庭支援課	京丹波町	健康推進課
京田辺市	子育て支援課	伊根町	保健福祉課
京丹後市	子育て支援課	与謝野町	子育て応援課

きょうと子育てピアサポートセンター

「きょうと子育てピアサポートセンター」ホームページでは、府内の妊娠・出産・子育てに関する情報をご覧いただけます！

子育てピア

検索



妊娠出産・不妊に関する相談窓口

妊娠出産・不妊ほっとコール

☎ 075-692-3449

※通 月曜日～金曜日 9:15～13:15 / 14:00～16:00

- 祝日・年末年始は除きます。来所相談は要予約。
- 相談料は無料です。秘密は厳守します。



これから
赤ちゃんが欲しい人
不妊治療中の
悩みの相談

妊娠中（産後）の
体調や心のこと
誰かにじっくり
相談したい

出産後の
育児が辛いとき
どんなサポートが
受けられるの？

ワンストップで対応します！



専門の資格を持った相談員
（助産師、産業カウンセラー等）が、
ちょっとした疑問や不安にも寄り添って対応します。
1人で悩まずに、まずはご相談ください。



仕事と不妊治療の両立支援コール

☎ 075-692-3467

※月1回 第1金曜日 9:15～13:15

- 上記以外の相談時間（月曜日～金曜日 9:00～21:00）
については、ホームページからご予約ください。
- 祝日・年末年始は除きます。来所相談は要予約。
- 相談料は無料です。秘密は厳守します。



不妊治療中に
どんな休業・休暇
制度があるの？

不妊治療のことを
職場に相談しにくい
のでは？

従業員から
不妊治療中である
ことを相談されたら
どうすれば？

きょうと子育てピアサポートセンター



京都府の子育て支援ポータルサイトをご活用ください！！

妊娠中の方にも

妊娠・出産に関する制度って
どんなものがあるの？

子育て中の方にも

子どもを預けたいけど、
どこにお預けすればいい？

地域の遊び場や
イベントが知りたい！
ママ友ってどこでつくるの？

私たちの住む街には、
どんな子育て支援の
取り組みがあるのかな？

エリア・年齢・目的・サービスなどの項目わけがされており、気になる項目を選択すると、知りたい情報のサイトが簡単にわかります！
府内の子育て支援情報や子ども向けイベント情報など、最新の子育てに嬉しい話題を、平日のみは毎日更新しています。
その他にも、子育てイベントを開催する際は、当サイトへのイベント掲載も承っております。まずは、下記QRコードよりサイトをご覧ください。

きょうと子育てピアサポートセンター

京都府 健康福祉部 こども・青少年総合対策室
TEL:075-692-3444
月曜日～金曜日 8:30～17:15（土・日・祝日は休館）
京都市南区東九条下殿田町70（京都テルサ東館2階）



公式 Facebook
もみてね！



京都府

子育て家庭、高齢者やその家族を支援されている皆様へ

京都府 ダブルケア ピア・サポーター

派遣費用は無料です



派遣事業をご活用ください

育児と介護を同時に行うダブルケアラーは、経済的・精神的・身体的にとっても大きな負担を抱えています。京都府では、ダブルケアに直面する人が育児や介護に前向きに取り組めるよう支援するため、「ダブルケア ピア・サポーター」の派遣事業を行っています。

こんなとき、ダブルケア ピア・サポーターを活用してみませんか？

◆ダブルケアカフェを開催するとき◆

ダブルケアラーやその支援者が集い話す場所「ダブルケアカフェ」。ピア・サポーターは、ダブルケア経験者としてダブルケアラーの悩みに寄り添い、必要に応じてアドバイスをすることができます。

◆会議や勉強会を実施するとき◆

地域包括支援センターでのケア会議や、子育て分野・介護分野の会議、勉強会をするとき、ダブルケア経験者ならではの視点から意見を聞くことができます。

◆子育てひろばや認知症カフェを開催するとき◆

子育てひろばや認知症カフェなどで、気軽に相談できる時間を設けることで、潜在ダブルケアラーに気づきかけに。さらに、まだダブルケアラーでない人にとっても、突然やってくるダブルケアについて事前に知ってもらえる機会となります。



ダブルケア ピア・サポーターとは

自身のダブルケアの経験を生かし、ダブルケアで悩む方の不安や悩みに寄り添い、必要な情報提供や生活上の相談に乗るための基本的な知識やピア・サポートの技術を身につけた人材。令和2年度末までに、京都府内で約30名の方が養成講座を修了・認定。

お問い合わせ先

きょうと子育てピアサポートセンター

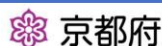
TEL : 075-692-3444 E-mail : kodomo@pref.kyoto.lg.jp

申し込み方法

必要書類をきょうと子育てピアサポートセンターまでご提出ください。

* 派遣費用は不要です。

派遣に係るピア・サポーターの交通費は府が負担します。詳しくはコチラ→



京都府

ご存じですか？育児と介護のダブルケアラーのこと

ダブルケアラーは全国で
約25万人
京都府で**約5000人**
と推計

ダブルケアを理由に
仕事を減らした人・
無職になった人は
女性の約4割
男性の約2割

介護をしている
約20組に1組
がダブルケアラー

2025年に団塊の世代
が75歳以上に達し、
ダブルケアラーがさらに
増加の見込み

「ダブルケア経験者が、
地域で直接相談にのって
くれること」が必要だと
思う人は
78.8%

「ダブルケア当事者がつ
ながる場を、地域でつ
くること」が必要だと
思う人は
72.8%

ダブルケアラーへの支援は今後ますます重要に！

晩産化、高齢化等の要素が重なり育児と介護のダブルケアラーはどんどん増える見込みで、ダブルケアラーへの支援体制は今後ますます重要になります。



注：第1子出産平均年齢は、厚生労働省「平成30年（2018）人口動態統計月報年計（概数）」により算出。

京都府内のダブルケア支援の取り組み



2か月に1度、ダブルケアラーの人、ダブルケア経験者やダブルケアに関心がある人達が集まって、日ごろの想いや悩みを出し合ったり、利用出来る制度などの情報提供を行う「ダブルケアサロン」を開催しています。

問合せTEL : 0771-56-8085

亀岡市 子育て世代包括支援センターBCome

「もどちに育児の相談はできても、介護の相談はできない。」
『まいづるダブルケアの会 えくぼ』は、そんなダブルケアラーさんの声から生まれました。令和3年度より月に1回、「ダブルケアカフェekubo」を開催しています。ひとりで悩まない、頑張りすぎないように、リラックス&リフレッシュしながら情報交換をしています。ダブルケアカフェ開催時には、ダブルケア・ピアサポーターも参加し活躍しています。現在ダブルケアをされている方はもちろん、これから介護が始まるかもしれない若い世代の方も、介護に興味がある方からのお問い合わせもお待ちしております。

ホームページ <https://wcare-ekubo-maizuru.jimdofree.com/>



舞鶴市
まいづるダブルケアの会えくぼ

引用・参考：仕事とダブルケア両立支援ガイドブック（京都府）
育児と介護のダブルケアの実態に関する調査報告書（内閣府）
ダブルケアに関する調査2018（横浜国立大学 相馬直子教授、英国ブリストル大学 山下順子上級講師、ソニー生命保険株式会社）

発行/令和3年9月

ご清聴いただき ありがとうございました

毎月19日は『きょうと育児の日』

家庭の温かさや子育ての喜びを
みんなで共有できる日にしてください



例えば…

- ◆職場での「ノー残業デー」
- ◆家族揃っての食事
- ◆地域での子どもの見守り
- ◆お父さんの育児参加

「京都で家庭を持ちたい」「京都で子育てをしたい」という想いに満ちた京都にするため、府民の皆さんと一緒に、結婚や子育てを応援しています。